

学校だより

令和5年度は国分小学校150周年

「笑顔でつなごう 輝く国分の未来」

令和5年度 第13号

令和6年2月8日

市川市立国分小学校

校長 片岡 玲子

こくぶん



こくぶんくん

学校教育目標

未来を切り拓く国分っ子の育成

～ワクワク学び、ニコニコあいさつ、イキイキ育つ子～

<http://ichikawa-school.ed.jp/kokubun-sho>



春が一步一步近づいてきます。

今週初めの雪には驚きましたが、2月3日の節分、2月4日の立春が過ぎると、暦の上では、春ということになります。すぐには暖かくはなりません、本格的な春が近づいたと思うだけで、気持ちが緩みます。

立春が過ぎたところで、雛人形を飾りました。地域の方から頂いた品だと聞いています。とても立派なお雛様です。新校舎2階の図書室前の廊下にありますので、授業参観の際にご覧ください。



大谷選手のグローブが届きました。

国分小学校にも大谷翔平選手からのグローブが届きました。

2月8日の朝会で全校に紹介しました。この後、体育や学級活動の時間に使う予定です。

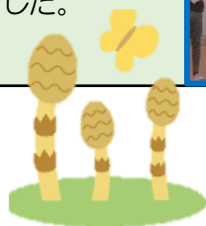
(市川市少年野球連盟から軟式ボールも届きました。)



学校保健委員会

2月1日に学校医の小菅先生をお招きして、学校保健委員会を開催しました。

「ビューティフル」をテーマに、健康委員会のわかりやすく楽しい発表やクイズで、健康について学びました。



5年生ホワイトスクール

1月17日から19日まで、5年生は湯沢町岩原スキー場にホワイトスクール(スキー体験)に行ってきました。全員参加、そして全員スキーが上達して帰ってきました。ご飯もりもり食べてきました。



～学校はいつでも教育相談を受け付けています。小さな心配でもご相談ください。また、ゆとろぎ相談室前に相談したいことお手紙にして入れられる「ほっとルームお手紙ポスト」を設置しています。～